

# 久留米市 農業委員会だより 第13号

発行 令和5年3月1日



市イメージキャラクター  
第13号  
発行 令和5年3月1日



発行：久留米市農業委員会

TEL：0942-30-9236

FAX：0942-30-9717

E-mail：nouji@city.kurume.lg.jp

## ふるさとぐるめ農業まつり

昨年11月12日と13日、3年ぶりに久留米百年公園で「第48回ふるさとぐるめ農業まつり」が開催され、たくさんの方の来場者でにぎわいました。農業委員会は、13日に農業委員・農地利用最適化推進委員による餅配りを行いました。久留米産の餅米で作った紅白の餅2個入りの900袋には、行列ができるなど大いに盛り上がりました。



▲好評だった餅配りの様子

## 九州・沖縄ブロック農業委員会

### 女性委員研修会



▲研修会の様子

昨年10月24日と25日にソラリア西鉄ホテル福岡で、「九州・沖縄ブロック農業委員会女性委員研修会」が開催されました。講演では、八女市の遊休農地で栽培した植物「クララ」の繊維を糸に紡ぎ、染色しているという事例が紹介されました。女性委員も様々なシンポジウム等に積極的に参加し、活動していきます。

## 令和5年度 許可申請締切日と総会開催日

令和5年度の農地法に基づく許可申請書の締切日と農業委員会総会の開催日は、左表のとおり予定しております。

申請締切日	→	総会開催日
令和5年 3月27日(月)	→	令和5年 4月11日(火)
令和5年 4月20日(木)	→	令和5年 5月11日(木)
令和5年 5月25日(木)	→	令和5年 6月12日(月)
令和5年 6月26日(月)	→	令和5年 7月12日(水)
令和5年 7月25日(火)	→	令和5年 8月10日(木)
令和5年 8月25日(金)	→	令和5年 9月12日(火)
令和5年 9月25日(月)	→	令和5年10月12日(木)
令和5年10月25日(水)	→	令和5年11月13日(月)
令和5年11月27日(月)	→	令和5年12月12日(火)
令和5年12月19日(火)	→	令和6年 1月11日(木)
令和6年 1月25日(木)	→	令和6年 2月13日(火)
令和6年 2月20日(火)	→	令和6年 3月11日(月)
令和6年 3月25日(月)	→	令和6年 4月10日(水)

※ 4月、12月及び2月は、休日等の関係上締切日が早くなりますので、ご注意ください。

## 編集後記

早いもので、農業委員の任期も5カ月を切り、現広報部会で発行する最後の「農業委員会だより」となりました。農業委員会活動の見える化を目指してスタートした「農業委員会だより」は、これからも農業に関する様々な話題を取り上げて、次世代へと繋がる活動を促し、久留米市の農業が活性化の一助となることを願います。

田中 弥生  
赤司 久美  
江上 哲夫  
甲斐 サエ子  
後藤 靖子  
手島 富士雄

## 新規就農者の紹介

はやしだ ころへい  
**林田 光平さん**（田主丸町・31歳）

24歳で家業の果樹苗木業を継いで、今年で7年目になります。

「からたちの木」を台木とし、みかんなどの穂木を接ぎ木して、1年生苗、2年生苗と大きく育てた果樹苗を、年間4万本ほど出荷しています。

家族経営で、接ぎ木や消毒の忙しい時期は人手が足りず大変ですが、やはり接ぎ木からうまく育った時の喜びはひとしおです。

父から自分に世代交代するため、これからはもともと自分を中心となって、良質な苗を生産しなければと責任を感じています。また、技術伝承も重要な仕事なので、若手苗木研究会の活動にも積極的に取り組んでいきたいと思っています。

接ぎ木という匠の技をたくさん学んで、優良な果樹苗木を作ってください。頑張り屋の光平さんに期待しています。

## 農業委員より一語



はやしだ たかお 委員  
**林田 高夫**



▲先輩農業者の話を熱心に聞く参加者

1月10日(火)に久留米市担い手育成総合支援協議会主催の、就農3年目までの新規就農者・就農予定者を対象とした、「令和4年度新規就農者のつどい」が開催されました。

新規就農者にとって、地域の農業者との交流や情報交換の機会を持つことは大切であり、先輩農業者や、新規就農者同士を結びつけることを目的として開かれました。

当日は、新規就農して5年程度の2名の先輩農業者を訪問しました。



▲圃場見学を終えて

地域のひととの信頼関係の作り方や、初期投資の資金繰り、繁忙期の乗り越え方など話は多岐に渡り、参加者も多く質問をし、メモを取りながら熱心に耳を傾けていました。

先輩農業者からは、地域の農業者に相談することの大切さや、適宜休みを取ることも大事などの話がありました。

圃場見学後は、JAくるめ本店で座談会が開かれ、視察で印象に残ったことや、これからの自身の農業経営などを話し合いました。

## 令和4年度 新規就農者のつどい

## 農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します！

### 農業委員

**【募集人数】** 24人  
農業委員は、農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者のうちから、市長が任命します。

**【任用期間】**  
令和5年7月20日～令和8年7月19日

**【主な業務内容】**  
農業委員会の会議に出席し、農地法や他の法令業務に基づく、農地の権利に係る許可等に関して審議を行います。

- ・農業委員会全体の企画運営
- ・転用審査決定等
- ・農地の利用状況の調査
- ・新規就農の支援 等

農業委員会は年齢や性別に偏りなく、構成されています。

農業委員の過半数は、認定農業者でなければなりません。



### 農地利用最適化推進委員

**【募集人数】** 29人  
農地利用最適化推進委員は、農地等の利用の最適化の推進に熱意と識見を有する者のうちから、農業委員会が委嘱します。

**【担当地区】**

区域	区域の詳細	人数
第1区	第2区から第5区以外の区域	12人
第2区	田主丸区域	7人
第3区	北野区域	4人
第4区	城島区域	3人
第5区	三潞区域	3人

**【任用期間】**  
令和5年7月20日～令和8年7月19日

**【主な業務内容】**  
農業委員と連携して、担当する区域において、農地等の利用の最適化を推進する活動を行います。

- ・農地の利用状況の調査
- ・遊休農地の解消指導
- ・農地を「借りたい(買いたい)」「貸したい(売りたい)」希望者の結びつけや相談
- ・新規就農の支援 等

### 共通事項

**【応募方法】**  
次の3通りの応募方法があります。

- 団体からの推薦
- 個人からの推薦
- 自らの応募

**【募集期間及び提出方法】**  
令和5年4月3日(月)～5月2日(火)  
持参又は郵送(5月2日(火)消印有効)

**【募集要項・申込書等の配布及び提出先】**

- 農政部総務
- 農業委員会事務局
- 各総合支所

産業振興課内 農業委員会事務局

現在、農業委員・農地利用最適化推進委員53人中、6人が女性委員として頑張っています！



赤司久美農業委員(広報委員)

**【問い合わせ先】**

- 農業委員の募集に関すること  
農政部総務 0942-30-9162
- 農地利用最適化推進委員の募集に関すること  
農業委員会事務局 0942-30-9236

※詳しくは、募集要項をご覧ください。  
なお、募集要項・申込書等は、久留米市ホームページからもダウンロードできます。

## 私の委員会活動

田中 修二 農業委員



私の住んでいる地区は、中山間事業の指定地区内にあり、山間地、畑地、水田地区で構成され、ぶどう等の果樹が盛んに栽培されています。

農村地域の課題は、後継者不足による農家の減少、耕作放棄に伴う遊休農地の増加です。また、近年山間地及び畑地では、猪等の鳥獣害の被害が増え、外来種アライグマの被害も多発しています。柿については、カラスの被害もここ数年増えています。

農作業は、大雨や台風等の自然災害もあり、「つらい、厳しい、きつい」時もありますが、一年間一所懸命に果樹を育て、収穫し、販売が終わった時、「ああ、今年の果樹栽培も愉快であった」と思えることが、「また来年も農業を頑張ろう」と前向きになります。

また、8人程の40代以下のぶどう等の果樹栽培をやりたい農業後継者の若者と、自然災害、鳥獣被害、病虫害対策等について話し合い、協力しながら、「消費者に美味しい果物を届けよう」と努力しています。

私たち農業委員は、農地利用最適化推進委員と協力し、若い農業後継者や新規就農者の農業の悩みや技術向上など相談しやすい場の環境づくり、遊休農地の解消指導、農地の売買や貸借の橋渡し、行政、農業団体とのつなぎ役等の農業委員会活動に真摯に取り組んでいます。